

2020年10月26日  
株式会社 電通グループ  
代表取締役社長執行役員 山本 敏博  
(東証第1部 証券コード:4324)

## 電通インターナショナル社、世界規模で「CMO 調査 2020」を実施 ～未知に立ち向かう新たなリーダー「フロンティア CMO」の台頭～

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博）の連結子会社で海外事業を統括する「電通インターナショナル社」（Dentsu International Limited、所在地：ロンドン市、以下 DI 社）は、この度、世界の主要 12 市場の 1,361 名の CMO（最高マーケティング責任者）を対象に、コロナ禍における CMO の課題や自社の戦略に対する意識調査「CMO 調査 2020」を実施しました。

DI 社による「CMO 調査」は 2018 年から毎年実施しており、2020 年 5～6 月にかけて実施した今回の調査は 3 回目となります。本調査から得られた主なファインディングスは次のとおりです。

### ■主なファインディングス

- CMO にとって現在の最大の課題は、コロナ禍が生活者の消費行動にどのような恒久的な変化をもたらすかを理解・洞察すること。
- CMO の約 3 分の 2（62%）が、調査時期から 12 カ月間はマーケティング予算を削減あるいは横ばいにする見通しを示しており、これにより CMO の直面する課題がさらに困難なものになると考えていること。
- 新しい戦略的思考が不十分であるため、CMO の約半数（49%）が過去の不況時に採用したアプローチに基づく回復戦略を策定しており、新たな戦略を検討しているのは CMO の 10 人に 1 人とどまること。
- その一方で、「フロンティア CMO」とも言うべき CMO が台頭し、特に商品・サービスの開発を通じて、変わりゆく時代の中で変わらない理念を体現する「戦略的なマーケティングアジェンダ」を実現する動きが生まれてきていること。

上記のとおり、CMO が直面している最大の課題は、コロナによって生活者の消費行動がどのように変化し、コロナ後に、どのような消費行動が失われるかを洞察することにあります。「CMO 調査 2020」の結果は、生活者ニーズの変化とそのスピードに合わせてビジネスを調整していくことの難しさと、生活者による支出の減少によってその調整がさらに困難になっていくであろうことを示唆する一方で、「フロンティア CMO」と名付けた新たなリーダーシップスタイルの CMO が回復を主導していく可能性を示唆しています。

そして、その「フロンティア CMO」が追究する戦略には次の 5 つが含まれていること、および「フロンティア CMO」には他の CMO よりもデジタル・トランスフォーメーションを管轄するケースが非常

に多く、ビジネスや業界の未来を先導する能力や経営層への影響力が大きいことが分かりました。

## ■ 「フロンティア CMO」 が追究する 5 つの戦略

1. ハイパーエンパシー（超共感）：優れた消費インテリジェンス（データ分析を通じ、生活者による消費行動を統合的に理解する能力）の開発
2. ハイパーアジリティ（超機敏）：新たなメッセージ、製品やサービスの迅速な開発
3. ハイパーコラボレーション（超連携）：マーケティングミックスのすべての要素の統合化
4. ハイパーコンソリデーション（超整理統合）：ブランド統合や M&A を通じた回復力の構築
5. ハイパートランスパレンシー（超透明）：事業のあらゆる側面でマーケティングの目的を浸透

DI 社は、「CMO 調査 2020」の詳細レポート（英語のみ）を無償で提供しており、次の URL からダウンロードすることができます。

[https://www.dentsu.com/sg/en/reports/cmo\\_survey\\_2020\\_31eb6f5](https://www.dentsu.com/sg/en/reports/cmo_survey_2020_31eb6f5)

### < 調査概要 >

「CMO 調査 2020」は、2020 年 5～6 月に、世界の主要 12 市場、1,361 名の CMO（最高マーケティング責任者）または同等の役職者を対象に実施（各市場で 100 名以上）。対象市場は、日本、オーストラリア、ブラジル、中国、フランス、ドイツ、インド、イタリア、ロシア、スペイン、英国、米国。

以上

### 【本件に関する問合せ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス

TEL：03-6217-6601

E-mail：[group-cc@dentsu-group.com](mailto:group-cc@dentsu-group.com)

株式会社電通グループでは、新型コロナウイルス対策の一環として、現在リモートワークを実施しておりますので、同期間のお問合せは、Eメールにてお願いいたします。